

越前福井と龍馬



越前福井と龍馬

今年話題の坂本龍馬
福井と一体どんな関係があるの？

福井の幕末は、江戸・京都・長崎と密接な関係にありました。松平春嶽公、三岡ハ郎に代表される福井の偉人は、幕末の志士とあるときは手を結び、あるときは対立しながらこの福井で新しい国づくりに邁進していたのです。龍馬はそのパートナーのうちの一人。来福は研究する人によっては4回とも5回とも言われていますが、文久3年(1863)と慶応3年(1867)の2回は間違いのないようです。福井の町には幕末の歴史を垣間見る、龍馬來福のあとが多く残っています。



萱屋旅館跡



龍馬が福井に定宿していた旅館です。

橋本左内生家跡

天保5年(1834)この地(常盤町)で興医師の子として生まれました。

空原翁除痘館跡

福井神社

福井藩16代藩主松平春嶽公を祀る神社。境内にある恒道神社は
・中根雪江
・鈴木主税
・橋本左内を祀る。

由利公正像



榎井小楠寄留宅跡

熊本から福井藩に招かれ、藩政に関わった小楠が住んでいた所です。

佐佳枝通社

松平秀康公、松平春嶽公を祀る。境内に中根雪江の石碑がある。

橋本左内の墓 銅像



三岡ハ郎(由利公正)早跡

幕末の福井藩で小楠前に師事し大活躍した三岡ハ郎の住居のあったところです。

孝顕寺 村田平三郎の墓

橋本左内の親友。左内七き楼、左内の代りに活躍した。

佐々木栄生跡地

越前出身の海軍陸士の1人。